

## 5,000 袋の搬出が完了

中間貯蔵施設への輸送は3月25日までに平成28年度計画の輸送作業がすべて完了し、除染作業で発生した4,003袋の除去土壌等が搬出されました。

### 《輸送の実績》

平成27年度 1,000袋  
平成28年度 4,003袋

これまでに、約5,000袋の除去土壌等が町内から搬出されました。平成29年度は、約5,500袋の搬出を計画しています。

今後も環境省と連携し、早期の全量搬出に取り組めます。



除去土壌の搬出状況



## 4月より自家消費野菜等の放射能濃度測定場所が国見町役場内に変更になりました

平成29年4月1日より ※土・日・祝日は除く

- 測定場所：国見町役場 検査室
- 受付場所：住民生活課窓口
- 受付時間：午前8時30分から午前11時30分及び午後1時から午後4時30分
- 測定対象：出荷・販売等を目的としない自家消費野菜等に限ります。
- 測定費用：無料
- 持参品：ア「自家消費野菜等を500グラム以上」、イ「印鑑」、ウ「身分証明書(マイナンバーカード、免許証、保険証等)」

【問い合わせ：原発災害対策室 ☎585-2158】



## 国見小学校の校庭が新しくなりました

国見小学校校庭の改修工事が完了し、落成式が4月7日、同校の校庭で行われました。これまでの校庭は水はけが悪く、雨が降った後の運動学習ができないなど支障があったため、昨年の12月から、排水性を高める工事を行っていました。式では、太田久雄町長、東海林一樹町議会議長、高橋幸子教育委員長、岡崎忠昭教育長、阿部雅好校長、児童代表の本田裕人君と中條紗音さんの7名が、テープカットを行いました。阿部校長が「雨が降ってもすぐに使える校庭になりました。思いっきり遊び、体力をつけてください」、太田町長が「この校庭を使って体育の授業や校外活動に励み、心身ともに大きくなってください」と挨拶し、続いて東海林議長が祝辞を述べられました。児童代表として6年生の武田莉紗さんが「校庭が使



新しい校庭でたくさん遊んでね



児童を代表してお礼を述べる武田さん

えるのを楽しみに待っていました。5、6年生は秋の陸上大会に向けて練習を頑張りたいです」とお礼の言葉を述べました。式終了後は、早速、子どもたちが新しくなった校庭で元気よく走り回る姿が見られました。

## 県北中学校の周辺に街路灯が寄贈されました

日本再生可能エネルギー株式会社(NRE社)から県北中学校周辺に街路灯が寄贈設置され、寄贈式が4月17日、県北中学校で行われました。NRE社は昨年の2月に国見町に太陽光発電所を設置した企業で、町が教育に力を入れていることに共感し、中学生の通学時の安全・安心に寄与したいとのことから、ソーラーパネル付き街路灯5基、商用電灯3基を町に寄贈しました。式では、英語教育の一環として、NRE社のロベルト・デ・ヴィド氏による英語でスピーチが行われ、同社の加藤伸一ディレクターから、太田久雄町長と生徒会長の齋藤祥君に目録が手渡されました。また、生徒を代表して樋口桃のさんが「街路灯のおかげで安心して家に帰ることができるようになりました」と英語でお礼の言葉を述べました。



英語でお礼のスピーチを述べる樋口さん

### 国見小学校 (4年生・5年生)

いさなみオたち

羊	羊	水	水
佐藤 楓大	大槻 夕依	吉田 匠吾	村 優未